

TAC

年金アドバイザー 3級 ガイダンス

年金アドバイザー3級の魅力

年金アドバイザーとは

銀行業務検定協会主催の検定試験37種目の一つ

➡年金に関する助言・指導を行うスキルを認定

2級	上級	記述式	年金・公的保険に関する顧客相談や内部研修・指導に応じるための実践的・専門的知識
3級	標準	五答択一	顧客からの年金相談に応じるための基本的知識と実践的応用力
4級	初級	三答択一	年金に関する最も基礎的な知識

年金アドバイザー3級の魅力

年金アドバイザー3級取得のメリット1

金融機関等の年金相談

出題範囲は、通常の相談内容に沿った実践的な内容。
振込指定口座獲得に不可欠な知識。

自己啓発

年金制度のしくみがわかるようになる。
年金の他、医療・雇用保険等を学習。
社会保険の知識は生活必需品。

年金アドバイザー3級の魅力

年金アドバイザー3級取得のメリット2

社労士試験との相乗効果

年金アドバイザー3級



社労士試験



年金アドバイザー2級

社労士試験



年金アドバイザー3級



年金アドバイザー2級

新たに社労士試験を目指す方

先に年金科目を学習することは社労士受験に大変有利。

年金アドバイザー3級の魅力

年金アドバイザー3級取得のメリット3

社労士受験経験者(受験生・合格者)

年金が得意科目になる。

法令知識の再確認と実務への応用。

業務の幅が広がる。(例:年金セミナー講師)

年金を専門に活動する場合には取得必須。

顧問先の質問に対する適切なアドバイス。

FP受験経験者(受験生・合格者)

より詳細な知識を得る。

顧問先の質問に対する適切なアドバイス。

年金アドバイザー3級の魅力

社労士試験と比較した出題範囲

社労士試験の学習で
対応できる問題

+

年金アドバイザー3級試験の
受験対策が必要な問題

約4割

ただし社労士試験とは
切り口が異なるので、
油断は禁物！

約6割

人口動向、公的年金の現状、
数値、年金請求手続、一部繰
上げの老齢基礎年金の計算、
事例問題、共済組合の年金、
年金・退職の税金・・・

年金アドバイザー3級 試験ガイド

2013年 第124回

【受験資格】 特にありません。

【受験料】 3,150円

【受験地】 全国47都道府県200会場で実施

【受験申込期間】 2013年1月8日(火)～1月21日(月)

【試験日程】 2013年3月3日(日)10:00～12:30

【合格発表】 試験実施から約3週間後

TACでの受験申込はできません。

必ず期間内に、銀行業務検定協会ホームページもしくは、
公式問題解説集巻末の個人受験願書にて
ご自身で直接お申込みください。

TAC

年金アドバイザー3級 試験ガイド

2013年 第124回

【出題形式】

五答択一式(マークシート式)問題 計50問

①基本知識:五答択一式 30問<各2点>

②技能・応用:事例付五答択一式 10事例20問<各2点>

【出題範囲】

- ・わが国の社会保険制度とその仕組み
- ・年金制度とその仕組み
- ・年金給付の種類と支給要件
- ・企業年金個人年金の仕組みの要点
- ・裁定請求手続きと年金受給者の手続き
- ・その他

年金アドバイザー3級 試験ガイド

2013年 第124回

【合格基準】

満点の60%以上(試験委員会にて最終決定)

【合格率の推移】

	11年3月	11年10月	12年3月	12年10月
受験者数	9,799名	19,846名	16,279名	16,197名
合格者数	3,818名	8,076名	3,732名	6,780名
合格率	38.69%	40.69%	22.93%	41.86%

TAC 3級本科生 合格カリキュラム

初学者も安心のステップアップカリキュラム

初学者限定
入門講義 (DVD)
[全 2 回]

まずは年金制度の概略を理解！
「年金って何？」からのスタート

INPUT
基本知識対策
[全 6 回]

TACオリジナルテキストで
基本知識を効率良く身に付ける

OUTPUT
技能・応用対策
[全 2 回]

オリジナル問題＋過去問で
「解き方」を伝授！

TAC